

足りない俺は
君の従順な犬になる



R18

ねえ蒼くん

どうして普通に
出来ないの？

母の言う普通は、
いつも俺には
難しかった。

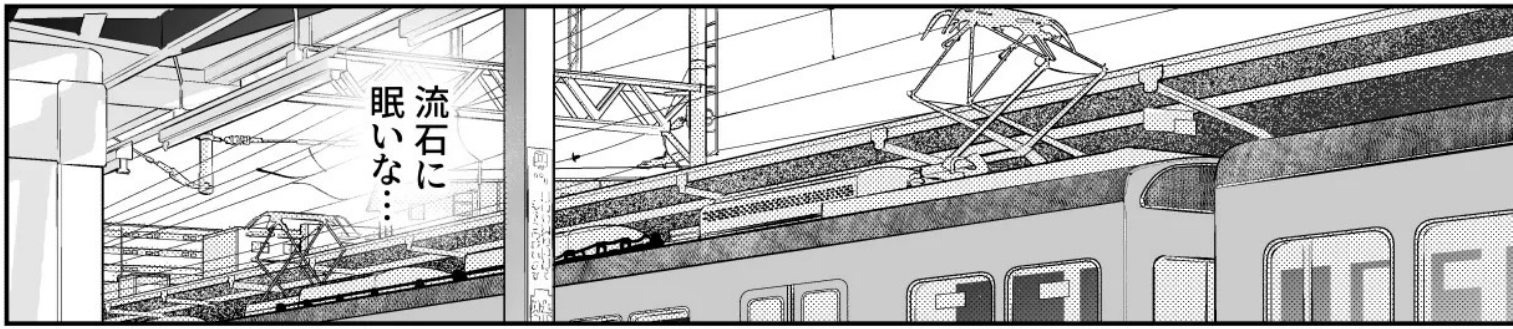
…いめんなご

その日の俺は
特に出来が
悪かったらしい。

気がついたら
病院に居た。

それから数年
家には帰ってない。











……

さっさと
脱げよ

そういうの
良いからさ



うわ

ギッッ



よく
住んでんね

なんもねえな
ボロいし…



あ…？

あの
四嶋くん
俺学校に
行かないと



……

ぐずぐず
じゃん
どんだけ
やってんだよ

うーわ



返事は〜？



おん！

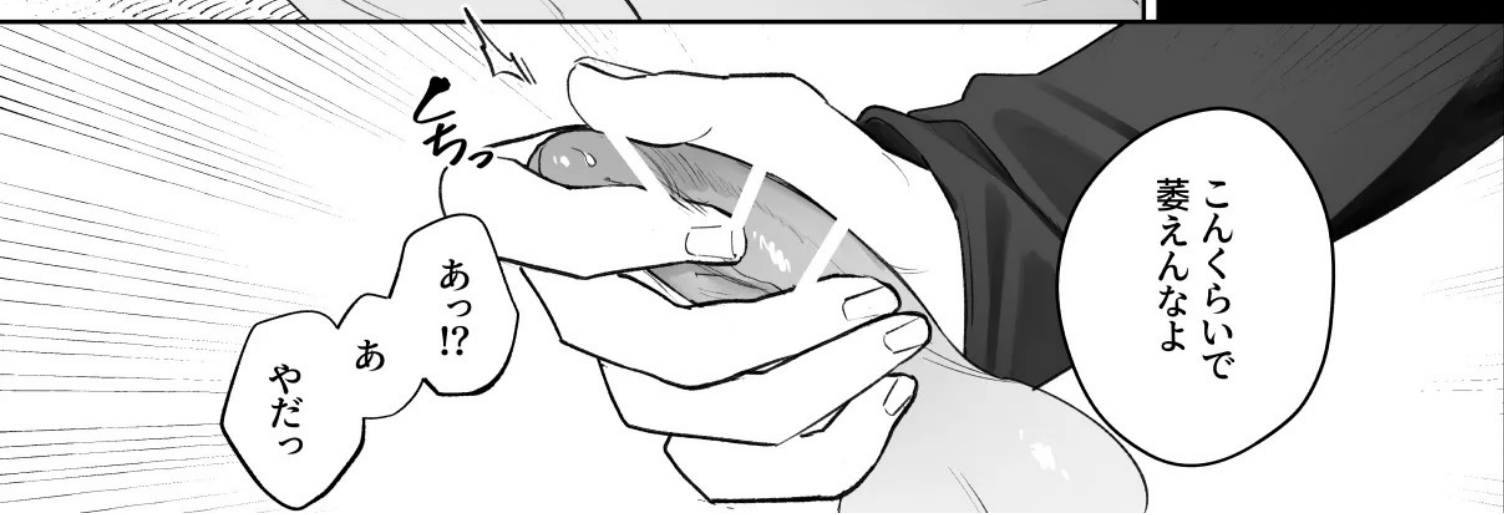


めんど
くせえな

……



…えー…



こんくらいで
萎えんなよ

あっ!!?

あ

やだっ





...それもそうか

その日から
俺はずっと
四嶋くんの
言いなりに
なっている。



あの...
ここで...
するの?



お遅れて
ごめんっ

連絡したら
すぐ来いっつたろ
カス



あっ

言い訳
すんな

課題やってて
気付かなくて...





ごめんね…



仕事で
やってるくせに
下手だねお前

四嶋くんは
暴力をふるう
ことも
好きらしい。



買い物も碌に
出来ねえのか

いっせー…



つんとに
使えねえなあ
何回言えば
覚えんだよ

う

ドスツ

じあっ

四嶋くんは
なにかと理由を
つけて暴力を
ふるいたがる。

避けんな
ダルい

ううっ…

俺はたくさん
殴られるけど

彼が本気になった
ところを一度も
見たことが無い。

はやく
終われ…

そうやって俺を
よく甚振る。

消費されてる
みたいだ

ぽちっ

ぽちっ

う

ん

あ

あ

あ…





離してえ...っ

やだ

やだやだ
イカされるっ...



んががま

グッ



っはは

マジで
イくんじゃん

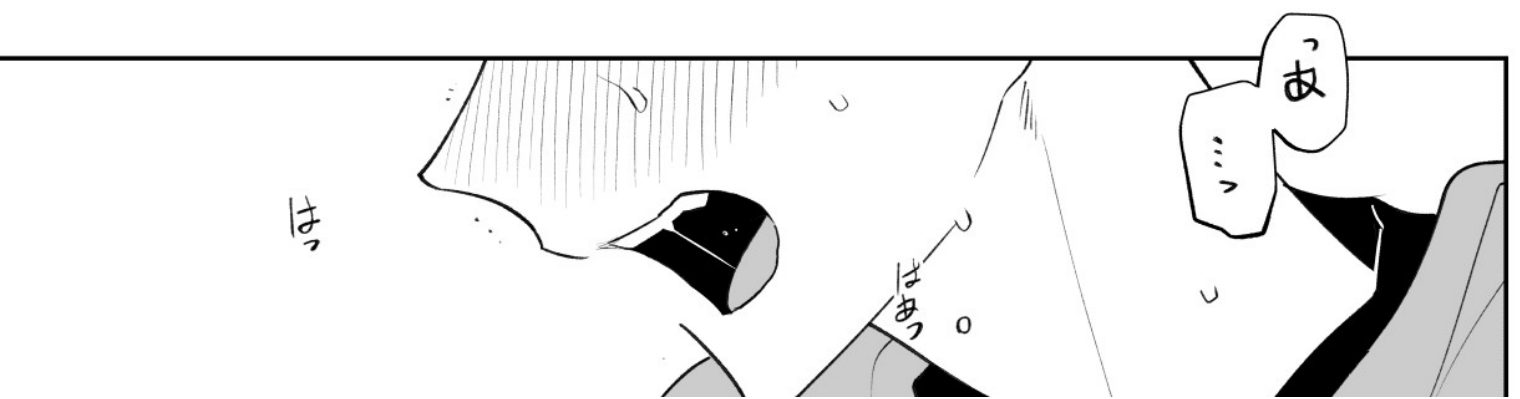
やだめっ...♡

あっ
やだめっ♡



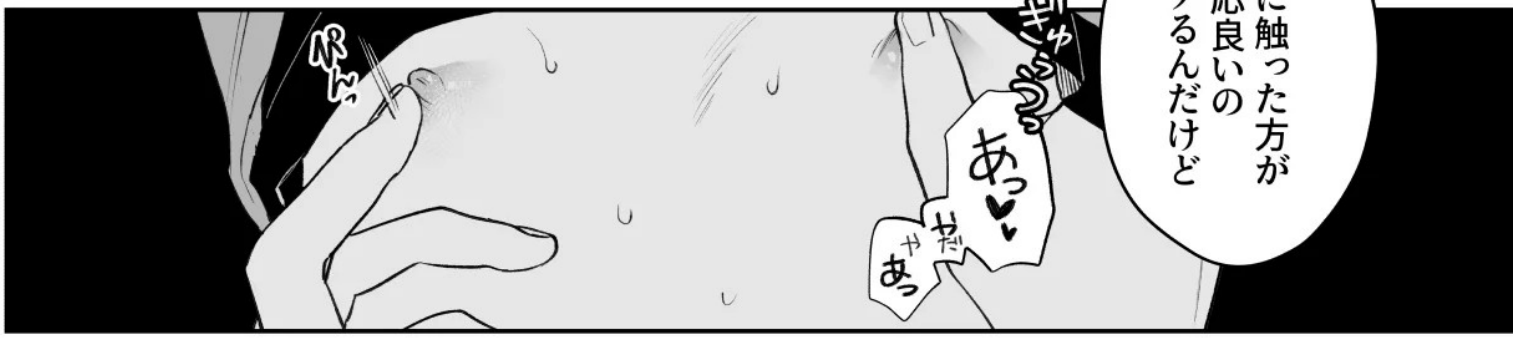
っはは

グッ





マゾじゃん
おまえ



雑に触った方が
反応良いの
ウケるんだけど



しらない

中締めながら
よく言う

わかんない
よおっ...



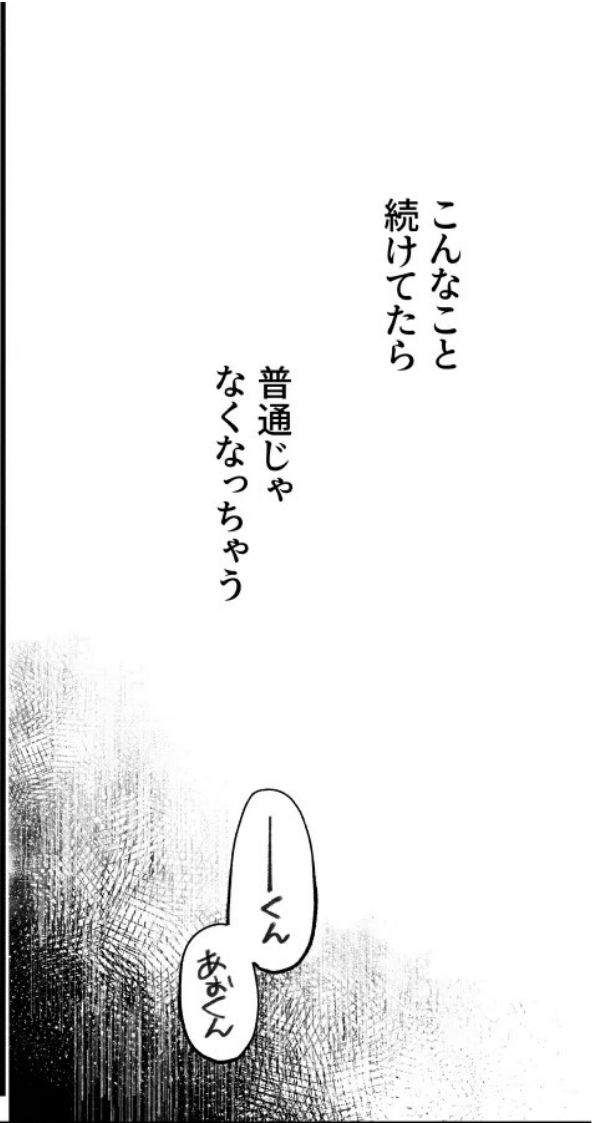


四嶋くんは
いつも俺の
邪魔をする



あお君！

ほ



こんなこと
続けてたら

普通じゃ
なくなっちゃう

—くん
あおくん



ごめんね■さん、
なんだっけ…

……あお君さあ



最近ずっと
話聞いて
くれないよね



あ…

HOT
inform

100分	¥3
Rest	¥4
Stay	¥9

平日1部7:0
2部13:
土、日、祝
1部7:



そう…だっけ
ごめんね

ちよつと
疲れてる
みたいで…

違うでしょ？



それ、誰と
やったの？

目立つ所に
痕作ってさ…

俺がどう思うか
考えなかった？



なんで？



俺のあお君は
そんなんじゃないの

ちよつと
落ち着いて…





いまでも

既読
23:13





居るなら
返事しろや



カッ

おい長瀬



てめえなに
無視してん
だよカス

カキ



カッ

なあ

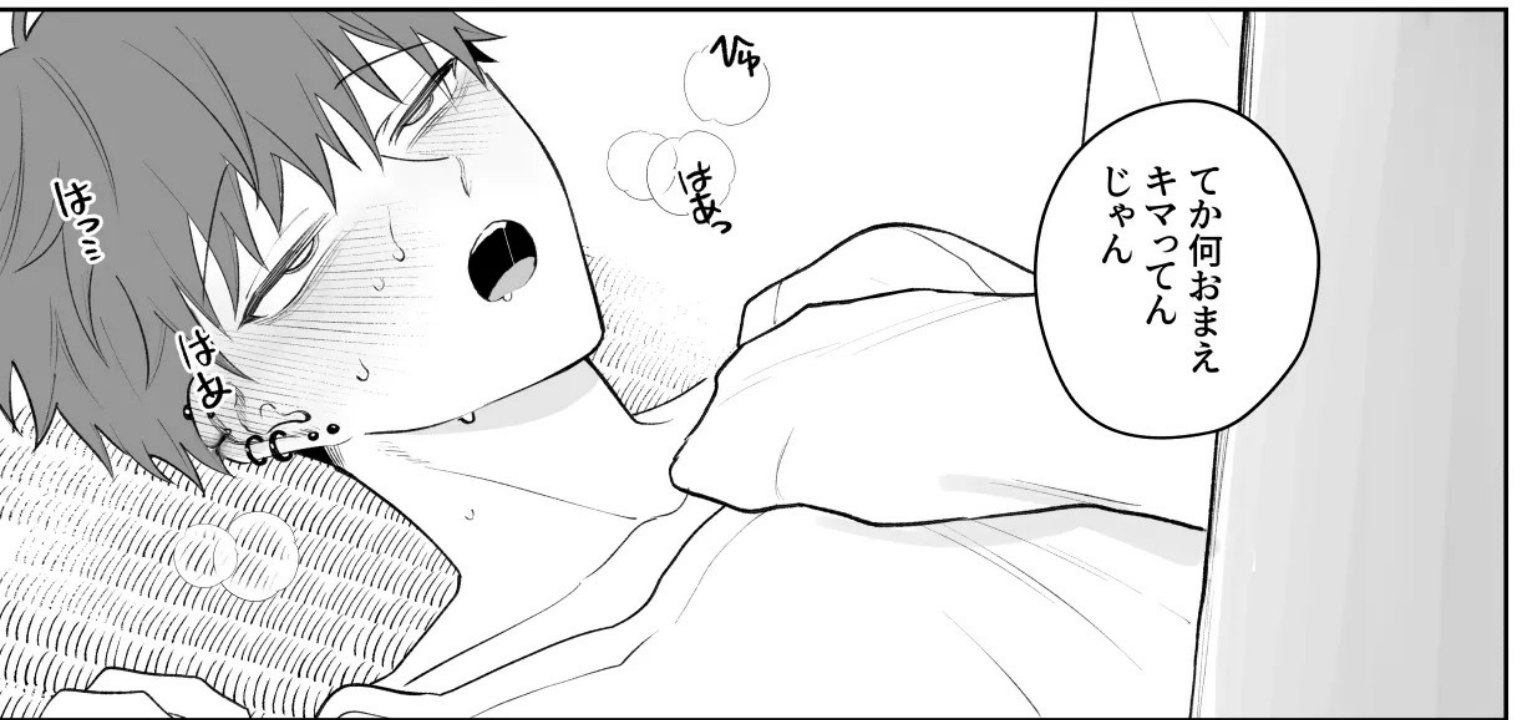


うわ

アッ

アッ

アッ





せ

せつくす、しに
きたんだよね

しよっか…



できなくて
ごめんね

ちゃんと
文字



し
しじまくん

いめ、



奇るな

へろへろじゃん
おまえ

吐かれても
困るし帰るわ



なんで？



いつもみたいに
使ってよ...



しようよ

おれちゃんと
できるよ



...普通にね

なろうと
する俺を、



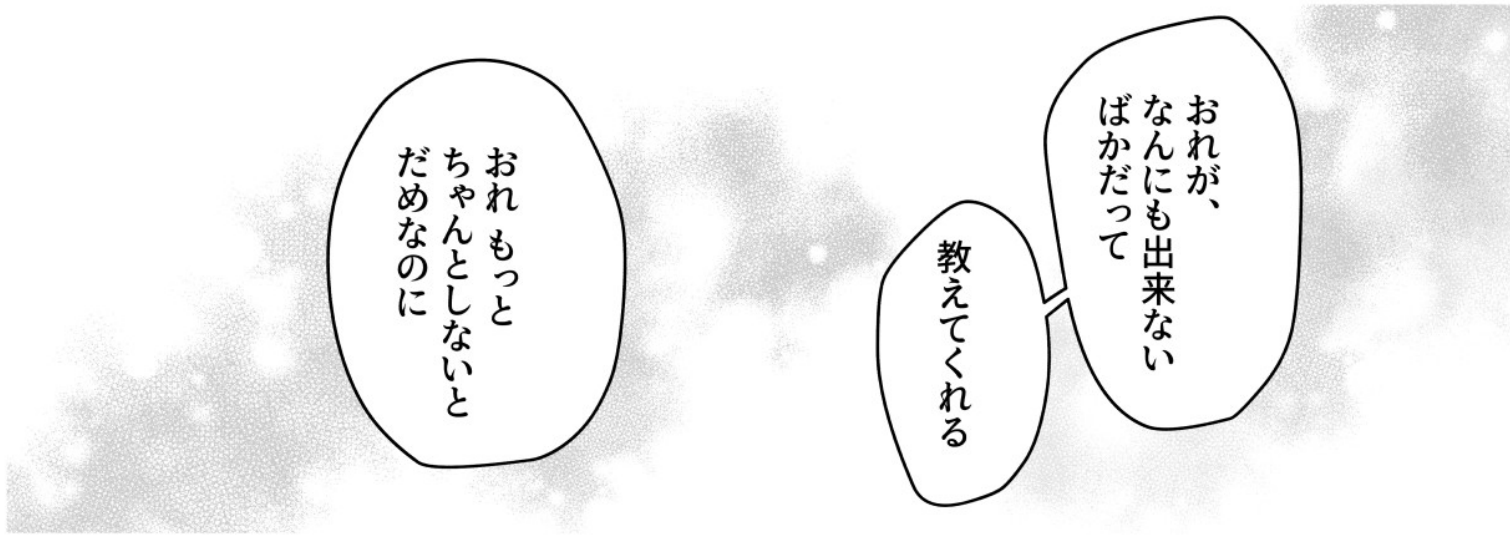
なに?

...?



しじまくんは

ぜんぶ否定して
くれるんだ



おれが、
なんにも出来ない
ばかだって

教えてくれる

おれもっと
ちゃんとしないと
だめなのに



ほんとは…
きみに

だめな奴って
言われるのが
こちよくて



なぐられると

こわされてる
みたいで
きもちがいい…



…それで？



だから何？



同情でも
すれば良いか？
なあ

ガッ
ツ
つちが、



ズマン

何が
したいんだよ

くだらねえ
話を聞かせて



いめ
つなきこ

ガッ
ツ




ここに
いて…

おねがい
しじまくん

する、から

なんでも
する



…何を勘違い
してるのか
知らねえけど

お前の
沸いた話には
興味無いし

それに
応える気も
無えし

お前はただ
俺にとって
都合が良い
だけで

飽きるまで
使える穴としか
思っただけよ

…うん
ごめんね



ありがとう

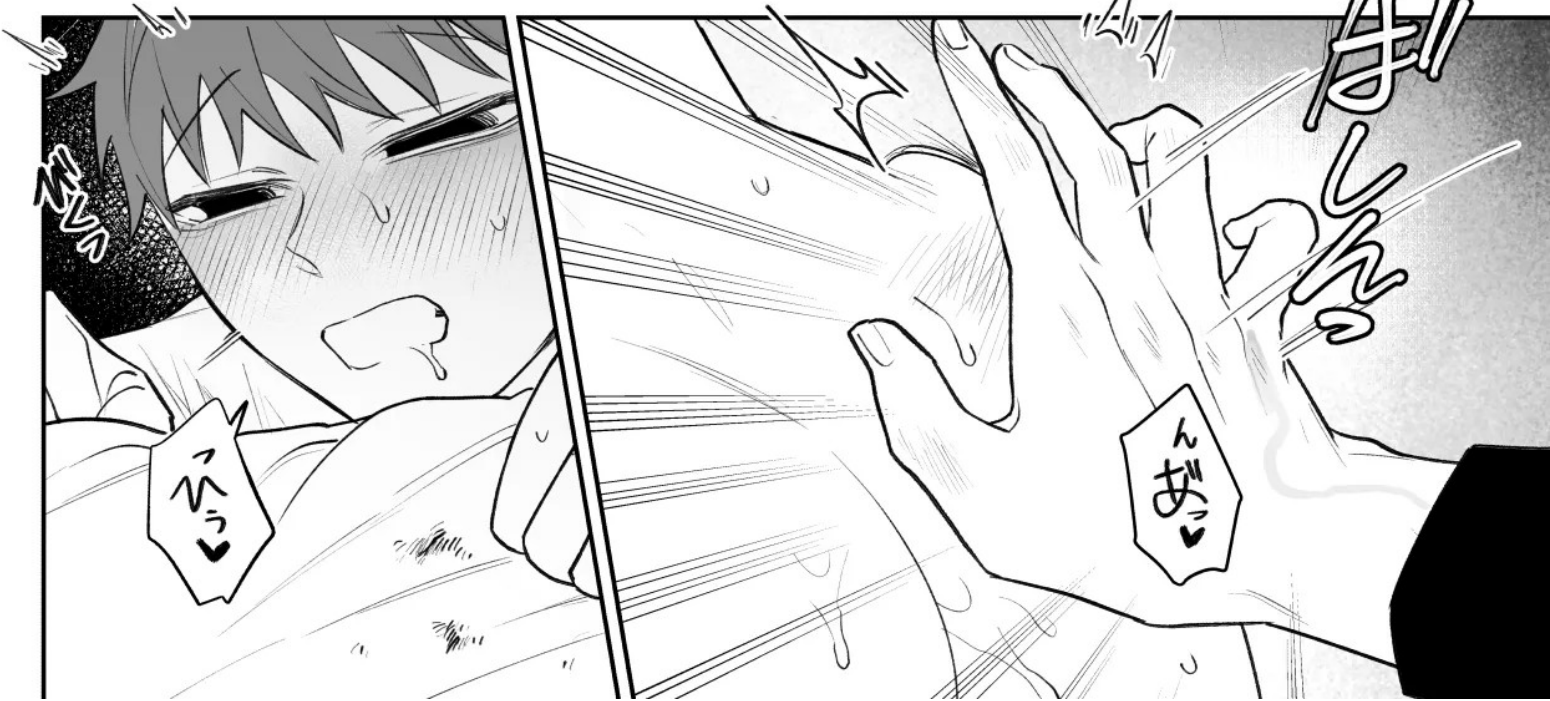
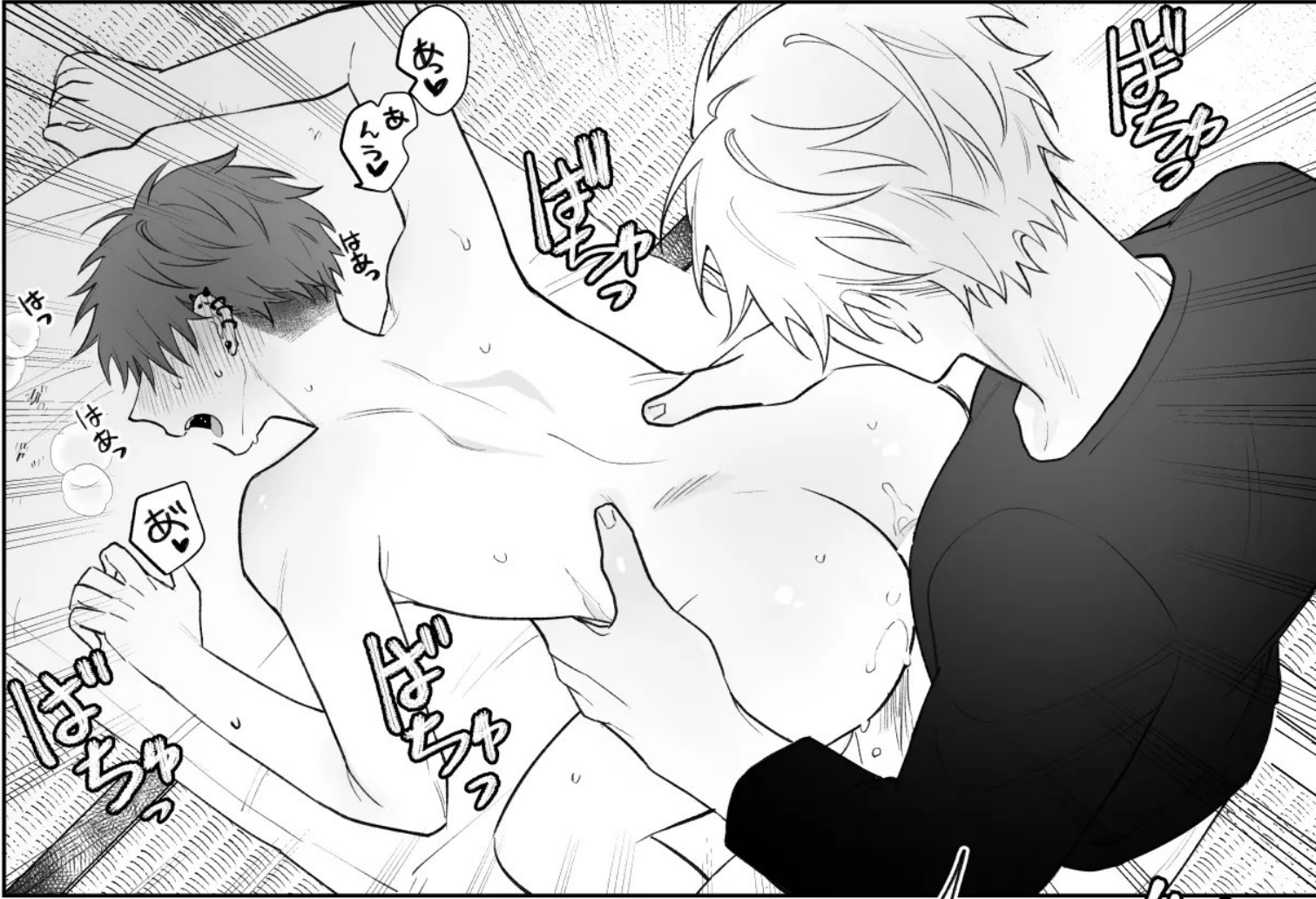
おれ君のこと
すごく好きだ。

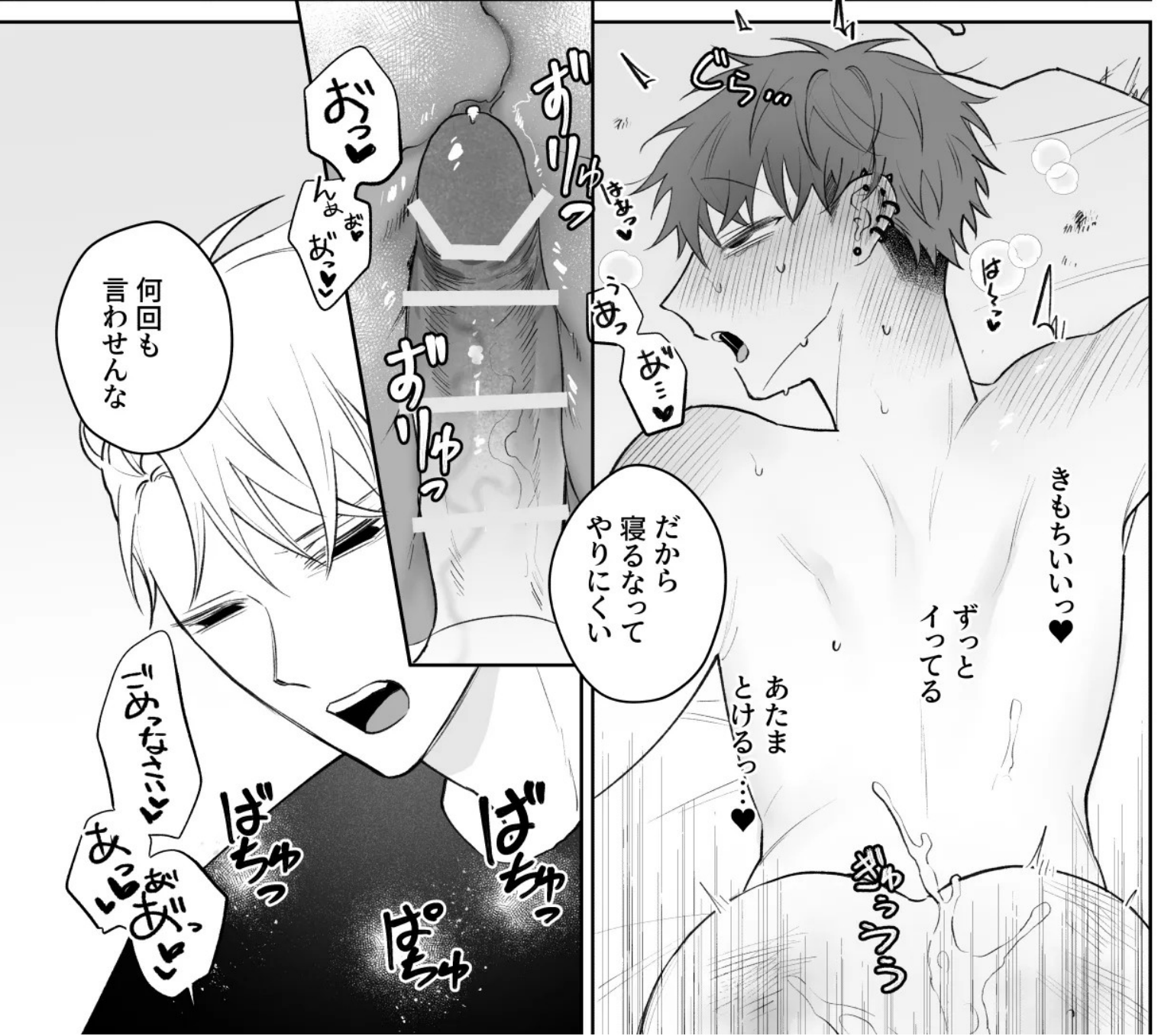
ああ
今分かった

報われなくて
いい

こんなに
突き放してくれる
ひと他に居ない。

それが
たまらなく
心地いい

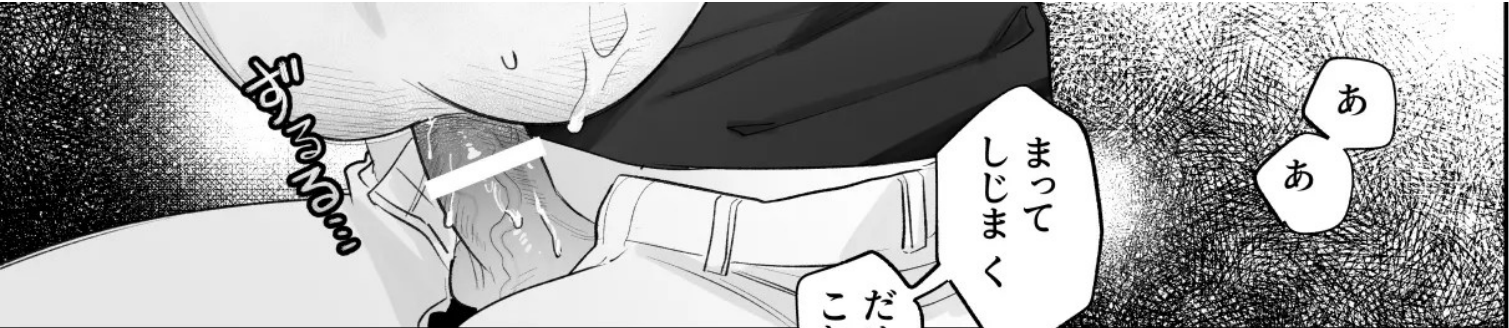


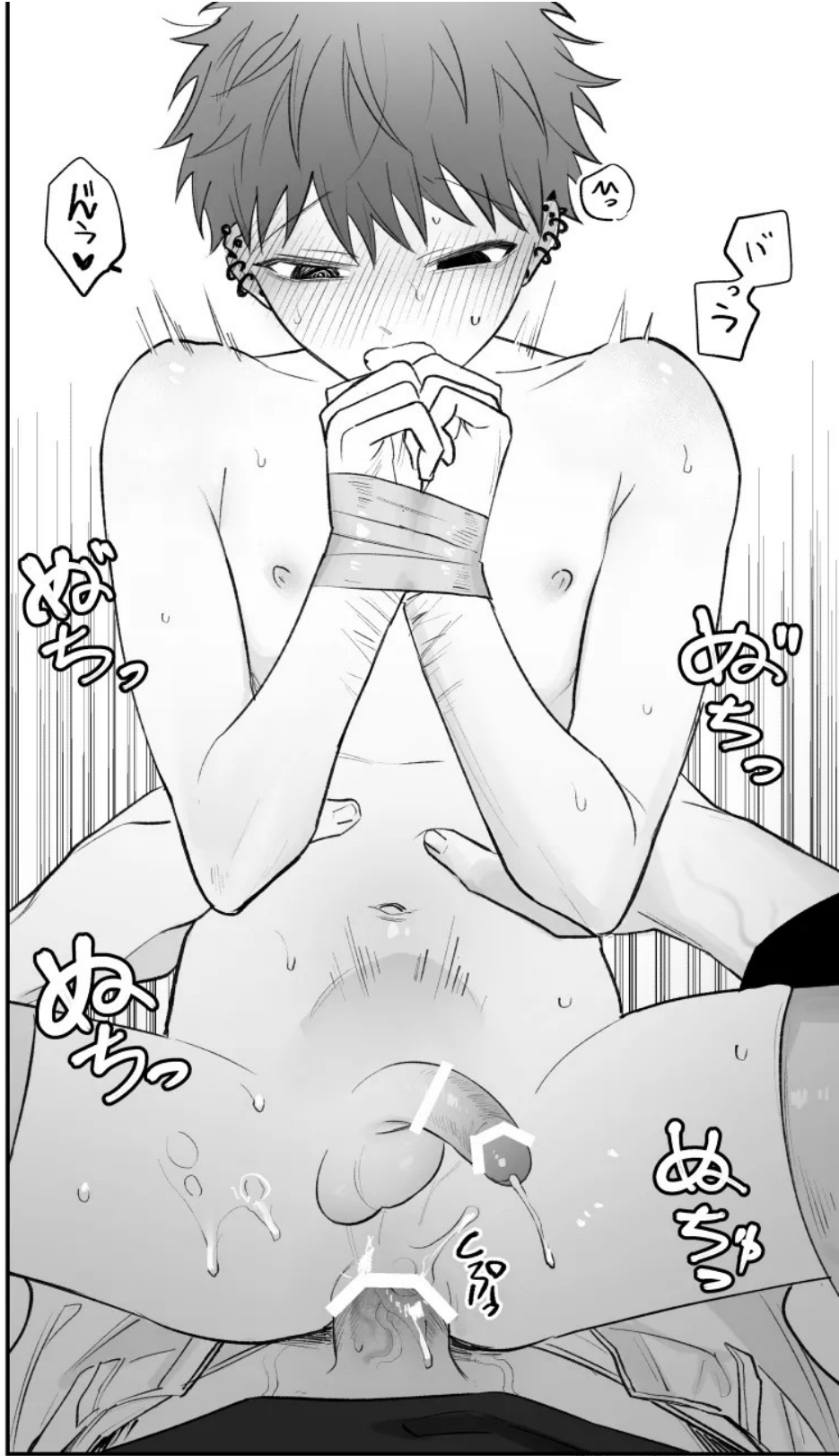
















ニヤニヤニヤニヤ

ニヤニヤニヤニヤ

ニヤニヤニヤニヤ



言えよ



はっ

んんんんんんんんんんんん

んんんんんんんんんんんん

ニヤニヤニヤニヤ

んんんんんんんんんんんん



もう良いよそれ
聞き飽きた...



いわけ。

おれは…

おれは

言ったら

自分が
消えちゃう
気がして



自分が何か

その軽うい頭で
言ってみろ



ああ…♡

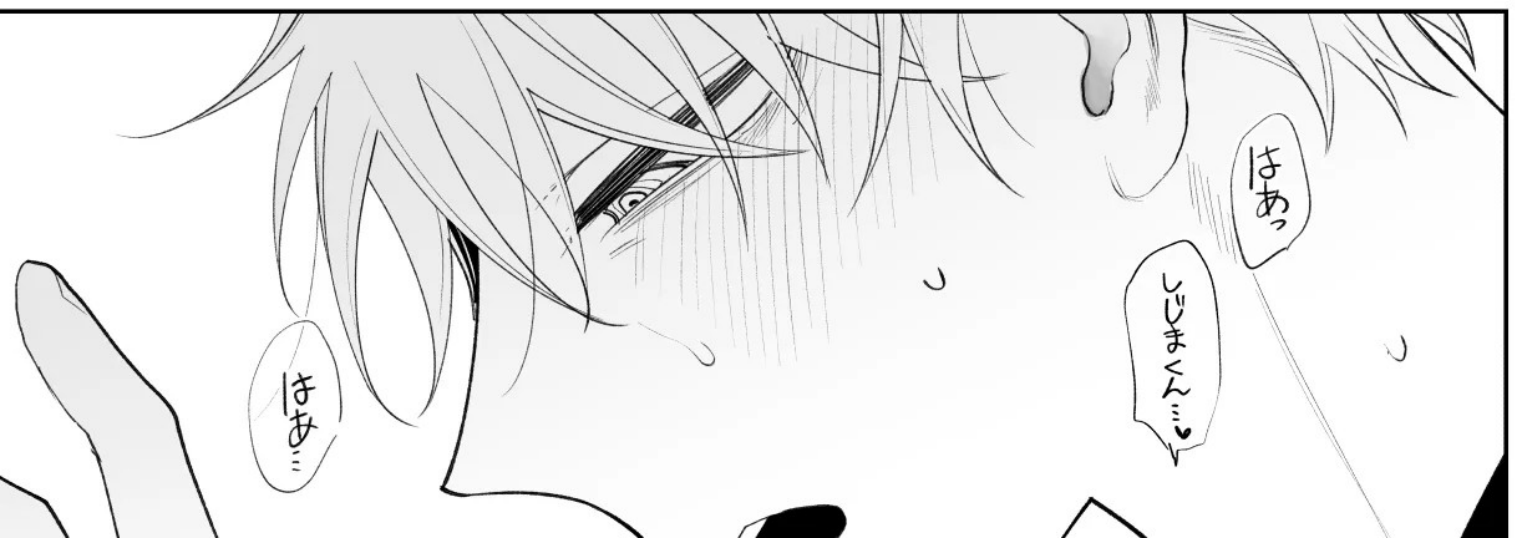
ながせ、
あおとは


し

しじまくんが
つかってくれないと

なんにもできない
ばかな穴です…♥








お前は
駄目だな。

兄より劣ると
判断されてから、
俺の存在は消えた。


常に監視され
厳しく教育
されることが
無くなった
代わりに

家族の誰も
俺と目を
合わせなくなった。



じゃあさ
好きなこと
やりやいいじゃん！

放置されてる
だけなんだろう？



何一つ
報われなかった
のに？

何を見出せば
良いんだよ

何も出来ない
失望された
自分に



加
キヤ



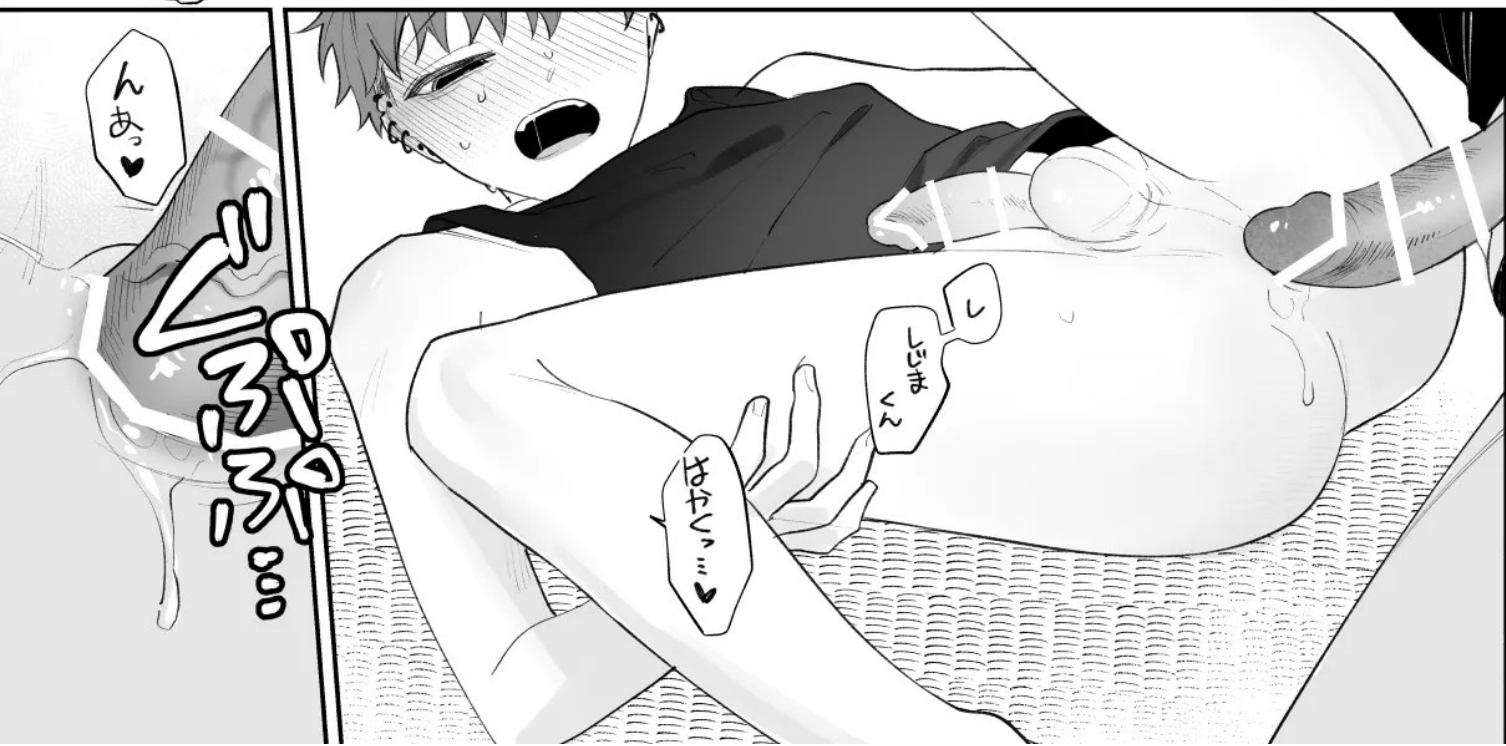


四嶋くんに
触られると
なんだか熱くて

俺は声を
我慢することが
下手になった。



おいやめろ
犬かよ

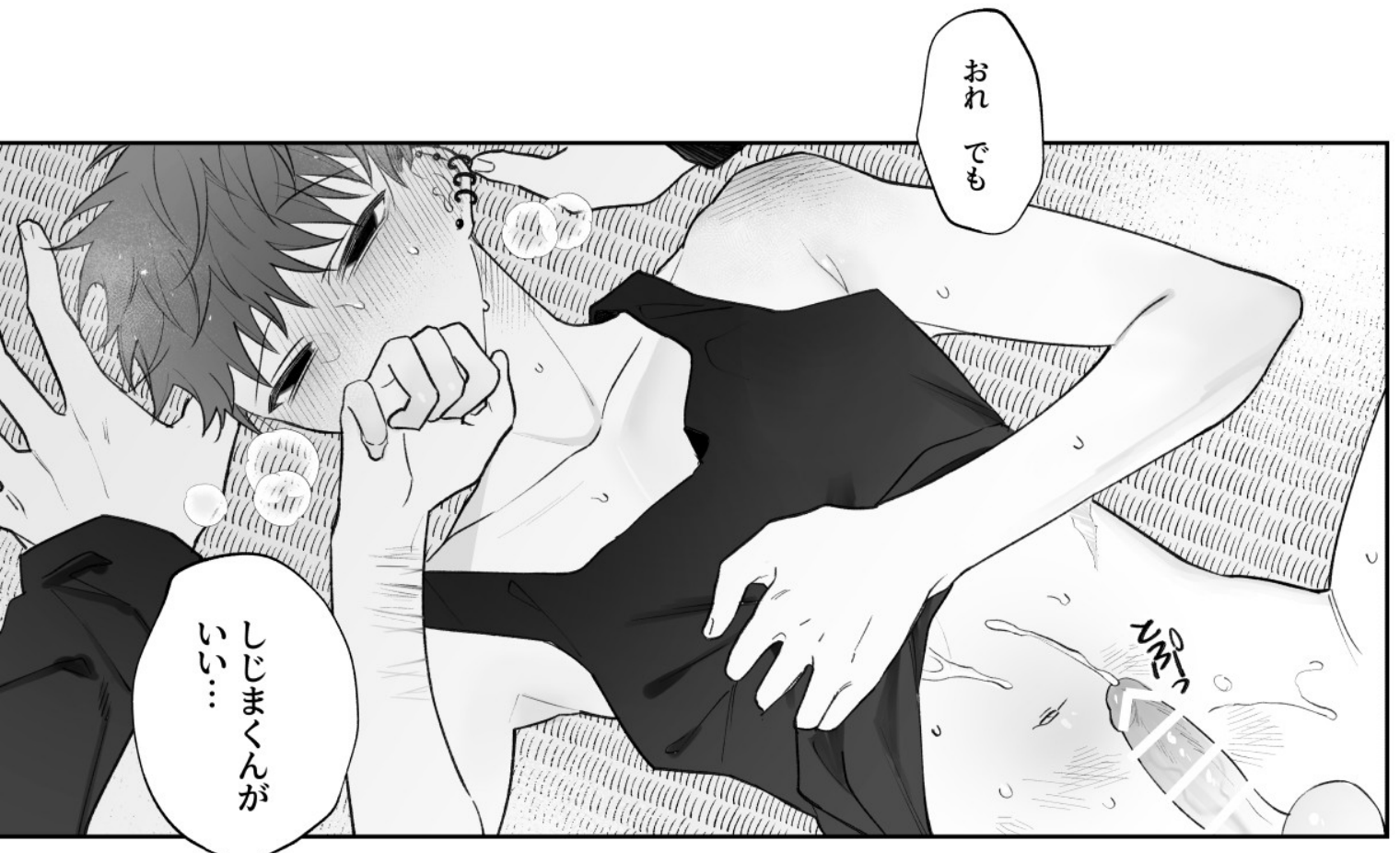


んあ♡

んあ♡

んあ♡

びしょびしょ





ごめんね

四嶋くん...♡

115

足りない俺は君の従順な犬になる

発行者 Demi/シヲ

連絡先 kekepc51@gmail.com

没表紙

